



御嶽山 火山防災だより



◆第 1 回御嶽山火山減災行動連絡会及び現地視察を開催しました◆

平成 23 年 9 月 15 日 木曽町・王滝村にて

「御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画」の具体的内容の検討や役割分担を決める目的で、「御嶽山火山減災行動連絡会」が設置されました。第 1 回は、初顔合わせということで、緊急ハード対策及び御嶽山周辺の監視・観測体制の現状と課題について話し合いました。



午後からは、長野県側の緊急ハード対策候補地の現地調査を実施しました。シミュレーションにより想定されている被害を、最小限に抑えるための対策案や対策を行う上での課題について、実際に現地で確認し、話し合いました。

緊急ハード対策(案)に対して、関係機関よりたくさんのご意見をいただきました



◆御嶽山 噴火痕跡調査を実施しました◆◆◆

平成 23 年 9 月 8~9 日 御嶽山にて

「御嶽山火山減災行動連絡会」のメンバーを中心に、御嶽山の噴火の痕跡の確認、噴出物や地形の確認を目的として現地調査を実施しました。

現地調査では、緊急減災対策砂防計画の噴火シナリオに沿って、火口や溶岩流等の地形や噴出物の特徴、噴火年代についての説明に対して、メンバー間での活発な議論が行われました。また、今年は最近復旧したばかりの山頂の地震計を確認しました。調査を通して参加したメンバー間の交流も深まりました。



黒岩火口にて

御嶽山のめぐみ ⑧

—木曽町 御嶽山の紅葉—

御嶽山の 8 合目までは、御岳ロープウェイを降りて山に登ること約 1 時間です。8 合目女人堂まで行くと、一気に視界が開け、天気が良ければ山頂から里に至るまで 360° 景色を楽しむことができます。またさらに登っていくと、運が良ければ富士山を眺めることができます。

特に、8 合目からの紅葉は色合いが見事です。‘ナナカマド’の赤や‘ダケカンバ’の黄色の鮮やかさに目を奪われます。

秋の御嶽山は気温が下がることが多いです。天気と服装に注意して、紅葉狩りに出かけよう！

(木曽町観光協会 HP → <http://www.kankou-kiso.com/>)



◆ 御岳崩れ ◆◆◆

1984 年（昭和 59 年）9 月 14 日午前 8 時 48 分、御嶽山南麓の王滝村直下で M6.8 の地震が発生しました。震源は約 2km とごく浅く、この地震を引き金として、山頂付近から大きく崩れ落ちました。それが「御岳崩れ」です。

体積約 3450 万立方メートル（東京ドーム約 28 個分）の土砂が伝上川の両岸を削りながら、標高差最大 2500m、距離約 10km を平均時速 80km～100km という猛スピードで流下し、延長約 3km にわたって堆積し、天然ダム（土砂ダム）ができました。「御岳崩れ」による死者・行方不明者は 29 人と報告されています。



写真 御嶽山の南方より御岳崩れを望む



図 1 赤色立体模型でみる御岳崩れ

★ チョコレートを使った溶岩流実験 ★

溶岩の流れ方は温度や結晶の量、含まれる化学成分の量によって異なります。溶岩にはガラスやシリカゲルで知られる二酸化ケイ素(SiO₂)が多く含まれています。二酸化ケイ素が多い溶岩は流れにくく、雲仙普賢岳のような溶岩ドームを形成するのが一般的です。一方、二酸化ケイ素が少ない溶岩は流れやすいため、ハワイ諸島や伊豆大島での噴火のように長い距離を流れ下るような溶岩流となります。



↑ チョコレートとバウムクーヘンを使った溶岩流実験の様子

左の写真は、即席の山体に見立てたバウムクーヘンに、溶岩の代わりに溶かしたチョコレートを流す実験です。山体はホットケーキやドーム型のパン等を使っても面白いです。皆さんもいろいろな山体で溶岩の流れ方の違いを体験し、実験の後はおしくいただきます。

◇ 次号のお知らせ ◇

- ・ 噴火時に行う対策の例
- ・ 巖立公園
- ・ 片栗粉と溶岩節理の関係



国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所
〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6

砂防調査課

TEL : 0572-25-8020 (代表)

FAX : 0572-25-7994

URL : <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

E-mail : tajimi@cbr.mlit.go.jp



既刊はこちら：(多治見砂防国道事務所 HP 内)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/sabo/ontake/ontakesan.html>

協力：王滝村・木曾町・高山市・下呂市・長野県・岐阜県